

年間授業計画様式

都立多摩科学技術高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(科学技術科)科目:(科学技術と人間) 対象:(第1学年) 単位数:(2単位)

使用教材 : (自作教材)

| | 指導内容 | 具体的な指導目標 | 評価の観点・方法 | 配当 時数 |
|----|---|--|----------------------------------|----------|
| 4月 | オリエンテーション 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 6 |
| 5月 | 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 6 |
| 6月 | 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 8 |
| 7月 | 期末考査 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 5 |

年間授業計画様式

都立多摩科学技術高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(科学技術科)科目:(科学技術と人間) 対象:(第1学年) 単位数:(2単位)

使用教材 : (自作教材)

| | 指導内容 | 具体的な指導目標 | 評価の観点・方法 | 配当 時数 |
|-----|--|--|----------------------------------|----------|
| 9月 | 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 8 |
| 10月 | 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 8 |
| 11月 | 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 8 |
| 12月 | 期末考査 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 5 |

年間授業計画様式

都立多摩科学技術高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(科学技術科)科目:(科学技術と人間) 対象:(第1学年) 単位数:(2単位)

使用教材 : (自作教材)

| | 指導内容 | 具体的な指導目標 | 評価の観点・方法 | 配当 時数 |
|--------|---|--|----------------------------------|----------|
| 1 月 | 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 6 |
| 2 月 | 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 8 |
| 3 月 | 学年末考査 人の暮らしと生物利用 環境とエネルギー 情報社会と人間 超微細加工が生み出す新素材 | 高度に発達した社会のなかで、科学技術に関する情報を主体的に選択し、それを適切に検討できる能力を育む。 | 期末考査や授業への取り組みなどと各観点を総合的に判断し評価する。 | 5 |